第7次総合計画前期計画の総括について(報告)

1 結論

第7次総合計画前期計画4年分の総括を報告する。

2 第7次総合計画前期計画の総合評価

40 の施策に関して、「成果指標の目標達成数」、「基本計画事業の進捗状況」を総合的に評価した 結果、「◎」が 20 件 (50%)、「○」が 19 件 (48%)、「△」が 1 件 (2%) となった。

	政策の柱						
	・子育ち・子育ち	②健康で元気	③にぎわいと活力	(金安全・安心で	け合い学び合う ⑤市民が互いに助	・実現・実現	合計
◎ (計画通り事業を実施し、 成果指標の目標達成数が半分以上)	2	2	3	9	1	3	20
○ (計画通り事業を実施したものの、 成果指標の目標達成数が半分未満)	3	2	5	5	2	2	19
△ (一部の事業に遅れあり)	0	1 (**3)	0	0	0	0	1
× (事業に未着手あり)	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	5	8	14	3	5	40

- ※1 7次総前期計画は40の施策に関して、116の成果指標、183の事業が設定されている
- ※2 「◎、△」評価の詳細については裏面のとおり
- ※3 【施策名】「障がい者支援」の6事業中「発達支援センターのあり方を検討し、整備方針を策定します」を、下記(2)※1の理由により「遅れている」と評価したため、施策全体として「遅れている」となったもの。

(1) 施策別成果指標の進捗

施策別	A:目標値達成	B:目標値未達成 (成果指標の数値改善)	C:目標値未達成	評価非該当	計
成果指標	45件 (46.9%)	34件 (35.4%)	17件 (17.7%)	20件(※1)	116 件

- ※1 計 116 件のうち、市民意識調査等非該当項目 20 件は除く
- ※2 成果指標毎の評価については別紙「施策別成果指標一覧」のとおり

(2) 基本計画事業の進捗

基本計画事業	完了	進んでいる	計画通り	遅れている	計
 	15件(8.2%)	4件 (2.2%)	163件(89.1%)	1件(0.5%)(※1)	183 件

- ※1 【事業名】発達支援センターのあり方を検討し、整備方針を策定します
 - ⇒7次総後期計画に向けて、保育園統合事業との優先順位について比較検討することとし、比較 検討作業を重点的に進めたもの。結果として本事業を優先することとしたが、整備方針の策定 には至らなかったもの。

① 主要な「◎…計画通り事業を実施し、成果指標の目標達成数が半分以上」について

施策	●施策名	主な成果指標		主担当課	
No.	主な事業名	目標値	実績値	土担ヨ硃	
	● 親育ち・子育ち支援	多治見式放課後児童ク			
100	1 老朽化した児童館の整備計画を策定します(完)	0人	0人	→ 10.1 十点==	
103	2 大原区運営基金を活用し、大原児童館を複合施設として建て替えます(完) 3 学校施設を有効活用して多治見式放課後児童クラブを全小学校区で推進します	奨学金給付人数		子ども支援課	
	4 給付型奨学金制度を導入し、経済的な理由により進学が困難な世帯の子の進学を支援します	4人	4 人		
	● 学校教育施設などの整備	小・中学校における教	育環境〔市民意識調査〕		
	1 災害級の高気温に対応するため、空調機整備方針に基づき、速やかに保育園、	_	_	*/ -b-\\\ zb-\m	
105	幼稚園、小学校及び中学校に空調機を整備します 2 小泉小学校を建て替えます	学校給食試食アンケー	トで「おいしい」の割合	教育総務課	
	3 食育の拠点となる共同調理場「(仮称)食育センター」を整備します	80.0%	87. 2%		
	● 医療体制の充実	政策的医療の1つである保健衛生事業(健康診断)の件数			
202	1 市民病院の医療機器を整備・更新するとともに、医療体制の充実を図ります	9, 200 件	15,792件	保健センター	
	2 休日・夜間における初期救急医療体制を継続します	多治見市医師会所属医師数		2	
		100人	112 人		
	● 高齢者支援	地域包括支援センター	における相談件数		
204	1 地域包括支援センターを拠点として、高齢者の相談支援体制を充実させます	8,400件/年	14,642 件/年	高齢福祉課	
204	2 高齢者世帯の見守り活動を強化し、在宅生活を支援します 3 医療と連携して介護サービスの充実を図り、認知症になっても住み慣れた地域	認知症サポーター養成講座修了者数		同断油油	
	で暮らせるよう支援体制を整えます	5, 400 人	9, 562 人		
	● 市内産業の支援	ビジネスマッチングでの契約締結、業務提携数			
303	1 ビジネスマッチングや異業種交流の機会を設け、中小企業の振興を支援します	100 件/年	105 件/年	-te Michell Martin	
	2 創業意欲の高い市民をサポートし、企業としての自立を支援します 3 中心市街地の商店街などに求められる機能や役割を調査・検討し、ニーズに応	ビジネスインキュベータ卒業生数		産業観光課	
	じた活性化策を実施します	30 社	30 社		

	● にぎわい創出	駅周辺の地価動向			
304	1 夕沙月町売地屋土海地市町珍古光ナルボナファルフトル 町売地屋の青笠利田	96, 200 円/㎡ 101, 500 円/㎡			
	1 多治見駅南地区市街地再開発事業を推進することにより、駅南地区の高度利用を促します	駅周辺の居住人口			
	2 多治見駅北土地区画整理事業を完了させ、土地の高度利用を促します	4,800 人	4,879人		
	3 多治見駅周辺のにぎわい創出に向けた取組を推進します		駅北広場でのにぎわい創出事業への参加者数		
		600 人/年	28,720 人/年		
	● 防災対策	急傾斜地域の未整備箇	折の整備 		
404	1 地震災害に備えて、橋やため池の耐震化を進めます	1 箇所	1 箇所	. \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
404		駅北地区における無電	住化区間の延長	道路河川課	
	3 土砂災害に備えて、急傾斜崩壊対策などを進めます4 災害時の情報提供手段を確保するため、防災行政無線の機能を強化します	700 m	700m		
	● 定住促進	社会動態 (転入一転出)による人口増減数			
	1 定住を促進するため、リフォームや取壊しの支援などにより空き家などの住宅	▲200 人/年	▲192 人/年		
411	ストックの利活用を促します	居住専用住宅の着工建築物数		企画防災課	
	2 定住を促進するため、市の魅力を市外に発信し、市の知名度・イメージの向上を図ります	400 棟/年	435 棟/年		
		コミュニティ助成事業	コミュニティ助成事業を申請するコミュニテ		
	● 印氏伯勒文版	ィ組織数の増加			
502	1 市民による自主的なまちづくり活動を支援します	3 団体/年	5 団体/年	くらし人権課	
	2 社会福祉協議会と連携し、地域で福祉活動を行う団体を支援します	地域力向上に取り組む地域数			
	3 地域住民や各種団体と連携し、地域力向上を図る活動を支援します	3 地域	4 地域		
	● 健全な財政運営	諸納付金全体の収納率	(現年度分)		
601	1 計画的で健全な財政運営を推進します	98. 7%	98.9%	財政課	
	2 収納方法の多様化や徴収事務の強化により、収納率の向上を図ります	諸納付金全体の収納率		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
	3 市有財産などを有効活用し、新たな財源確保に努めます	27.5%	32.5%		
	● 計画的な施設管理	建物カルテの整備率			
603	1 公共施設等総合管理計画に基づき適正配置計画を策定し、市有施設の統合・複	100%	100%		
	1 公共施設寺総合管理計画に基づき適正配直計画を東足し、川有施設の統合・複合化、転用、廃止等を進めます			公共施設管理課	
	2 市有施設の耐震化、長寿命化を進めるとともに、計画的に修繕します	5 施設	8 施設		
	3 本庁舎の建設場所、規模などを検討します	統廃合による削減施設数			
		1 施設	3 施設		

② 「△…事業に遅れあり」について

施策No.	205	施策名	障がい者支援		
事 業 名	発達支援センターのあり方	を検討し、整備	備方針を策定します	担当課	子ども支援課
実施内容	①先進地視察(中津川市:R1.6.11、東京都小金井市:R2.2.10)、整備方針検討 WG 7 回開催 ②公共施設管理課と連携し、整備規模を含めた検討を実施				
遅れている理由	7次総後期計画に向けて、保育園統合事業との優先順位について比較検討することとし、比較検討作業を重点的に進めたもの。 結果として本事業を優先することとしたが、整備方針の策定には至らなかったもの。				